

トランプ政権の無法な軍事力行使を非難し、外交的解決の道に立ち戻ることを求める

共産党・志位委員長が声明 概要紹介



日本共産党の志位和夫委員長は1月6日、次の声明を発表しました。その概要を紹介します。

●第1に声明は「米国・トランプ大統領の指示により、米軍が、イラクのバグダッド空港で、イラン革命防衛隊・ソレイマニ司令官を空爆によって殺害したことは、中東の緊張を極度に高め、深刻な事態を引き起こしている」と指摘。「どんな理由をつけても、主権国家の要人を空爆によって殺害する権利は、世界のどの国にもあたえられていない。それは国連憲章に違反した無法な先制攻撃そのものである」として「日本共産党は、トランプ政権による国連憲章と国際法に違反した軍事力行使を、厳しく非難する」と強調しています。



●第2に声明は、アメリカとイランとの緊張激化の出発点は「2018年5月、トランプ政権がイラン核合意から一方的に離脱したこと」にあり、トランプ政権の「自衛的対

応」という「口実」が成り立たないことを指摘。「イラン核問題の平和的解決に道筋をつけた画期的な成果だった」核合意からの離脱と「今回の無法な先制攻撃によって戦争の危険をつくりだしたトランプ政権の責任はきわめて重大」と批判しています。

●第3に声明は、米国とイランとの間で、武力衝突が引き起こされれば「中東全体を巻き込んだ恐るべき破滅的戦争に発展する危険がある」と強調。「情勢を打開する方策は、外交的解決の道に立ち戻る以外にない。日本共産党は、すべての関係者に最大限の自制を求めるとともに、トランプ政権に対し、軍事力行使をただちにやめ、イラン核合意に復帰することを、強く求める。国際社会が、そうした方向で緊急の外交努力を行うことを、心から呼びかける」と主張しています。

その上で、安倍政権が中東沖への自衛隊派兵を閣議決定したことは「無謀かつ危険きわまりないものとなっている」と指摘し、「閣議決定をただちに撤回すること」、「いま日本政府がなすべきは、トランプ大統領に対して、イラン核合意への復帰を求める外交努力だ」と強調しています。

9条いかし外交的解決の努力を!!

どんな理由をつけても、主権国家の要人を「空爆」して殺害する権利は、どの国にも与えられていません。このままでは恐るべき破滅的戦争になる危険があります。今こそ、事態を打開するための外交的努力を、強く求めます。



参議院議員(東京選挙区選出)
やまぞえ・たく

山添 拓

日本共産党

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年1月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

トランプ政権の無法な軍事力行使を非難し、外交的解決の道に立ち戻ることを求める

共産党・志位委員長が声明 概要紹介



日本共産党の志位和夫委員長は1月6日、次の声明を発表しました。その概要を紹介します。

●第1に声明は「米国・トランプ大統領の指示により、米軍が、イラクのバグダッド空港で、イラン革命防衛隊・ソレイマニ司令官を空爆によって殺害したことは、中東の緊張を極度に高め、深刻な事態を引き起こしている」と指摘。「どんな理由をつけても、主権国家の要人を空爆によって殺害する権利は、世界のどの国にもあたえられていない。それは国連憲章に違反した無法な先制攻撃そのものである」として「日本共産党は、トランプ政権による国連憲章と国際法に違反した軍事力行使を、厳しく非難する」と強調しています。



●第2に声明は、アメリカとイランとの緊張激化の出発点は「2018年5月、トランプ政権がイラン核合意から一方的に離脱したこと」にあり、トランプ政権の「自衛的対

応」という「口実」が成り立たないことを指摘。「イラン核問題の平和的解決に道筋をつけた画期的な成果だった」核合意からの離脱と「今回の無法な先制攻撃によって戦争の危険をつくりだしたトランプ政権の責任はきわめて重大」と批判しています。

●第3に声明は、米国とイランとの間で、武力衝突が引き起こされれば「中東全体を巻き込んだ恐るべき破滅的戦争に発展する危険がある」と強調。「情勢を打開する方策は、外交的解決の道に立ち戻る以外にない。日本共産党は、すべての関係者に最大限の自制を求めるとともに、トランプ政権に対し、軍事力行使をただちにやめ、イラン核合意に復帰することを、強く求める。国際社会が、そうした方向で緊急の外交努力を行うことを、心から呼びかける」と主張しています。

その上で、安倍政権が中東沖への自衛隊派兵を閣議決定したことは「無謀かつ危険きわまりないものとなっている」と指摘し、「閣議決定をただちに撤回すること」、「いま日本政府がなすべきは、トランプ大統領に対して、イラン核合意への復帰を求める外交努力だ」と強調しています。

9条いかし外交的解決の努力を!!



参議院議員(東京選挙区選出)

やまぞえ・たく

山添 拓

東京
民報

ご連絡・ご要望は 03-5972-1621、FAX 03-5972-1590

2020年1月号外 日本共産党東京都委員会の見解を紹介します。

発行/東京民報社(港区芝1-4-9 平和会館5階) 1965年11月12日第三種郵便物認可

日本共産党